OMEPニュース

Vol. 54 No. 1 2021. 5

OMEP日本委員会事務局 発行

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-2 B.Rロジェ T-1

日本保育学会気付

https://www.omepjpn.org/(HP) https://twitter.com/omep_japan(Twitter)

巻頭言 児童憲章制定70年目のこどもの日に寄せて

上垣内 伸子(会長・十文字学園女子大学)

2021年5月5日にこの巻頭言をしたためています。今年は、児童憲章が制定された1951(昭和26)年から70年目を迎えたこどもの日となりました。世界 OMEP が理解と促進に努めている国連の制定する記念日の一つが世界子どもの日(11月20日)です。11月20日は、国連で1959年に「児童権利宣言」が、1989年に「児童の権利に関する条約」が採択された日でもあります。国連は 1954 年に、加盟国にも「世界のこどもの日」の制定を勧めましたが具体的な日付は各国にゆだねられたので、1925年に子どもの福祉世界会議で制定した6月1日と定める国など、各国で異なっています。日本は、1948年に「こどもの日」と制定した5月5日を「世界のこどもの日」にあてています。

1947(昭和 22)年に、教育基本法、児童福祉法が制定されましたが、子どもを取り巻く環境は十分とはいえず、中央児童福祉審議会によって児童憲章の試案検討、児童憲章制定会議によって決定し、1951 年 5 月 5 日に宣言されました。児童憲章は、「児童の基本的人権を尊重し、その幸福をはかるために大人の守るべき事項を、国民多数の意見を反映して制定した道徳的規範」(厚生省,1951)であり、法律ではありません。けれども、国民的合意であるからこそ、子どもに関わる法律や条令の制定に際しても行動する上でも、実現に向けての努力が求められるものであると言えます。

私は若い頃、金田利子名誉会員(元会長)から、子どもに関わる者は児童憲章をそらんじるくらいでなければと言われ、以来、入学間もない1年生と、5月5日に児童憲章を読むことを続けています。児童憲章は、前文、総則、12条の本文から成り立っていますが、児童憲章全体に流れる精神を表した総則は、学生の胸にすっと入り込んでいくようです。

〔児童は、人として尊ばれる。児童は、社会の一員として重んぜられる。児童は、よい環境の中で育てられる。〕

12 の条文の冒頭に、「すべての児童は」と書かれていることに注目して、世界中の子ども達皆がと感じる学生もいます。草案作成にあたった中央児童福祉審議会委員の高島巌は、「『すべての児童』とは every child の気持ちであって、どのこどもも、みんなを、みんなで、幸せにという気持ちを表したもの」と解説しています(高島,1951)。

1989年に国連で採択され、1994年に日本が批准した「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約) Convention on the Rights of the Child:CRC」(以下 CRC)については、ほぼ全員が知っていますが、児童憲章の存在を知っている学生はほとんどいません。母子健康手帳に全文が掲載されていることを伝えると、家族と共に見直す学生もいます。

時代的なありようとして、CRC が権利主体としての子どもを条約の当事者としてとらえ、子ども自身も行動していくことを大切にしているのに対し、児童憲章は大人の道徳的規範として呼びかけられています。けれども、現代においては、児童憲章もまた、冒頭の「われらは」には大人だけでなくすべての人間が含まれ、子どもと共に子どもの幸福をはかるために行動を起こすことを求めるものであると考えたいと思います。あらためて、児童憲章を読んでみませんか。

高島巌.児童憲章とその精神.幼児の教育50巻7号6-13. 1951. 日本幼稚園協会.

目次

▶ 巻頭言「児童憲章制定70年目のこどもの日に寄せて」/目次 …… 1
▶ 総会報告 …… 2-3
▶ 会員交流会報告 …… 4-5
▶ ESDアワード/日本保育学会国際シンポジウム報告/世界の窓から …… 6-7
▶ インフォメーション/事務局より …… 8